



TITLE:

京大東アジアセンターニューズレター 第519号

AUTHOR(S):

京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター

CITATION:

京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター. 京大東アジアセンターニューズレター 第519号. 京大東アジアセンターニューズレター 2014, 519

ISSUE DATE:

2014-05-19

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/187126>

RIGHT:

目次

- アジア中古車流通研究会のお知らせ
- 中国経済研究会のお知らせ
- 上海街角インタビュー ③①
- 【中国経済最新統計】

第 9 回 アジア中古車流通研究会

主催：京都大学東アジア経済研究センター

後援：京都大学東アジア経済研究センター協力会

2014 年 5 月 24 日(土) 13 時

於 京都大学経済学部 みずほホール (法経東館地下 1 階)

1. 挨拶

13:00-13:15

2. 報告

13:15-15:15

□孫 飛舟 (大阪商業大学 教授)

中国における中古車流通の新しい動き―「車王(カーキング)」の事例を中心に

□山崎 克彦 (TOYOTA SHIN-NONT UDONTHANI Co.,Ltd 代表取締役副社長)

タイ・ウドンタニにおけるディーラー経営

□斉藤 欽司 (スズキ㈱ 四輪アジア・アフリカ・中南米営業本部長)

インド新車ディーラーにおける中古車ビジネス

3. ディスカッション

15:15-16:15

研究会終了後 17:00-19:00 懇親会

なおこの研究会は京都大学東アジア経済研究センター協力会の法人会員・個人会員のみが参加できるクローズドな研究会です。非会員で参加希望の方は塩地 shioji@econ.kyoto-u.ac.jp まで協力会への入会手続きをお問い合わせください。

「中国経済研究会」のお知らせ

2014年度第1回（通算第40回）の中国経済研究会は下記の要領で開催することになりました。大勢の方のご参加をお待ちしております。

記

時 間： 2014年5月20日（火） 16:30－18:00

場 所： 京都大学吉田キャンパス・法経済学部東館2階 201演習室

報告者： 羅敏鎮 （東京経済大学教授）

テーマ： 中国における生活ゴミ分別収集に関する考察：北京市の事例

注：本研究会は原則として授業期間中の毎月第3火曜日に行います。2014年度における開催（予定）日は以下の通りです。

前期：~~4月16日（火）~~、**5月20日（火）**、6月17日（火）、7月22日（火）

後期：10月21日（火）、11月18日（火）、12月16日（火）、1月20日（火）

（この件に関するお問い合わせは劉徳強（liu@econ.kyoto-u.ac.jp）までお願いします。なお、研究会終了後、有志による懇親会が予定されています。）

上海街角インタビュー ㊸

社団法人大阪能率協会アジア・中国事業支援室副室長（海外委員）

順利包装集団董事（在上海）

福喜多技術士事務所所長

福喜多俊夫

「中国人は干支を気にするか？」

3月19日付の人民網に「午年ベビー」ブームで出産・育児ヘルパーが需要過多・供給不足。いまや売り手市場でヘルパーの月給はうなぎ上り、ベテランヘルパーは8千元（13万2千円）から1万元（約16万5千円）以上となっていると報じられた。どうやら中国人も干支を気にするようである。干支にどの程度関心があるか聞いてみた。

1. 70歳代前半の男性

中国人なら誰でも自分の属（自分の干支のこと）を知っています。干支には相性があるし、運の強い干支と悪いのがあります。私は馬年（午年）ですが、中国では猴（申）年、龍（辰）年、馬（午）年生まれは縁起がよく、運勢が強いです。反対に羊（未）年は運勢が悪いと言われています。また、生まれ年によって性格にも差があるといわれています。馬年生まれは決断力に富んでいるといわれます。私の家内は鶏（酉）年ですが、鶏年生まれは見栄っ張りと言われています。ブランド物が大好きですからあたっています。馬と鶏は相性がいいです。子供は猪年生まれです。

勿論、言い伝えは迷信ですが、多くの人が縁起を担ぎます。去年の後半に結婚が多かったのは今年中に「馬年」の子供を産みたいからです。「羊年」はよくないです。

（注：あとから聞いた話だが、日本では子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥と書き表すが、中国では鼠、牛、虎、兎、龍、蛇、馬、未、猴、鶏、狗、猪と書く。また、中国の猪は日本でいう豚のことである。）

2. 20歳代後半の女性

私は干支にからんだ言い伝えはよく知りませんが、親の代はいろいろ気にしているようで迷惑しています。私は一昨年結婚したのですが、両親は昨年中に子供を生むことを期待していました。私は鼠年なので、鼠と馬も羊も相性が良くないそうです。それだったら再来年の猿年まで待たねばなりません。そんなに上手くいきませんよね。

3. 40歳代中頃の女性

私は干支についてよく知りません。私の両親も気にしていません。自分の属相は知っていますが、干支の順番はわかりません。私は猴年で、夫は龍です。友達は皆、猴と龍は相性がいいから良かったと祝福してくれました。私の弟は猪ですが、猴と猪も相性がいいそうで、小さいときから姉弟喧嘩をしたことがあ

りません。

4. 50 歳代前半の男性

干支は中国でも信じられています。特に一部の考え方の古い家庭の中では、一つの重要な判断基準になっています。私はあまりよくわかりませんが、例えば、羊年に生まれた女の子は運勢が悪い、龍年は良い。狗年と鶏年は相性が悪く、結婚しても喧嘩が多く、うまくいかないと思われています。

私は十二支の順番もわからないので、とやかく言う立場にはありません。

5. 40 歳代前半の男性

私より古い年代は気にしますが、若い人はあまり気にしないようですね。相性が悪いと結婚も仕事もうまくいきません。例えば、虎と蛇、猴、龍は相性が悪い。虎と猪、狗は相性がいいです。中国では自分の属相の年は「本命年」といって、いろいろなことが起こるので厄払いのために赤いパンツを穿きます。

6. 20 歳代前半の女性

私は干支について殆ど関心がありませんでしたが、私が結婚適齢期に近づいてきたからか、最近、十二支での相性とか、生まれ年での運勢を母から教えられています。私は猴年生まれなので、虎の男性とは相性がよくないので避けなさいといわれています。来年は羊で運勢がよくないから今年中に子供を産みたいという人が大勢いますが、私は羊年に生んだほうが子供は受験や就職の競争率が低くなるからいいと思っています。

7. 30 歳代前半の女性

私は言い伝えの類は、科学的に証明されているもの以外は信じません。

干支については、若い人はあまり気にしないと思いますが、年配の人の中には気にする人がいます。特に相性についてはいろいろ言います。私の母から聞いたものですが、結婚には次の組み合わせは最悪だそうです。

鼠と兔
虎と蛇、猿
牛と羊、狗
龍と龍
馬と馬
鶏と鶏
猪と猪

中国では日本以上に干支についての言い伝えが生きているようだが、若い層になるにしたがって関心が薄れてきている。ただ、出産に関しては親の代（50 歳以上）はかなり気にしているように見受けられた。「本命年」（年男、年女）は厄除けの意味で赤い下着をつけるというのは初めて聞いたので、他の中国人の友人数人に確認したところ、その通りだと皆知っていた。私は「本命年」に大病を患ったので、その年に赤い下着をつけていたら難を逃れていたかもしれない。

以上

【中国経済最新統計】

	① 実質 GDP 増加率 (%)	② 工業付加価値増加率 (%)	③ 消費財小売総額増加率 (%)	④ 消費者物価指数上昇率 (%)	⑤ 都市固定資産投資増加率 (%)	⑥ 貿易収支 (億ドル)	⑦ 輸出増加率 (%)	⑧ 輸入増加率 (%)	⑨ 外国直接投資件数の増加率 (%)	⑩ 外国直接投資金額増加率 (%)	⑪ 貨幣供給量増加率 M2 (%)	⑫ 人民元貸出残高増加率 (%)
2005 年	10.4		12.9	1.8	27.2	1020	28.4	17.6	0.8	▲0.5	17.6	9.3
2006 年	11.6		13.7	1.5	24.3	1775	27.2	19.9	▲5.7	4.5	15.7	15.7
2007 年	13.0	18.5	16.8	4.8	25.8	2618	25.7	20.8	▲8.7	18.7	16.7	16.1
2008 年	9.0	12.9	21.6	5.9	26.1	2955	17.2	18.5	▲27.4	23.6	17.8	15.9
2009 年	9.1	11.0	15.5	1.9	31.0	1961	▲15.9	▲11.3	▲14.9	▲16.9	27.6	31.7
2010 年	10.3	15.7	18.4	3.3	24.5	1831	31.3	38.7	16.9	17.4	19.7	19.8
2011 年	9.2					1549	20.3	24.9				
10 月		13.2	17.2	5.5	34.1	170	15.8	29.1	-0.6	8.7	16.7	14.1
11 月		12.4	17.3	4.2	21.4	145	13.8	22.6	-12.9	-9.8	16.2	14.0

12月	8.9	12.8	18.1	4.1	5.7	165	13.3	12.1	-15.4	-12.7	17.3	14.3
2012年	7.7					2303	7.9	4.3				
1月				4.5	25.3	273	-0.5	-15.0	4.6	10.8	16.6	14.8
2月		21.3		3.2	—	-315	18.3	40.3	38.7	-0.9	17.8	15.0
3月	8.1	11.9	15.2	3.6	21.1	53	8.8	5.4	-6.5	-6.1	18.1	15.7
4月		9.3	14.1	3.4	19.2	184	4.9	0.4	-26.1	-0.7	17.5	15.4
5月		9.6	13.8	3.0	21.0	187	15.3	12.7	-6.1	0.0	17.9	15.7
6月	7.6	9.5	13.7	2.2	21.8	317	11.3	6.3	-16.3	-6.9	18.5	16.0
7月		9.2	13.1	1.8	20.6	251	1.0	5.7	-7.8	-8.6	18.9	16.0
8月		8.9	13.2	2.0	19.4	267	2.7	-2.7	-12.7	-1.4	18.4	16.1
9月	7.4	9.2	14.2	1.9	23.1	277	9.8	2.3	-6.4	-6.8	19.8	16.2
10月		9.6	14.5	1.7	22.4	320	11.5	2.2	1.8	-0.2	14.6	15.9
11月		10.1	14.9	2.0	20.0	196	2.8	-0.1	-8.7	-5.4	14.5	15.7
12月	7.9	10.3	15.2	2.5	18.8	316	14.0	6.0	-7.8	-4.5	14.4	15.0
2013年	7.7					2592						
1月				2.0	20.8	291	25.0	29.0	-12.4	-3.4	15.9	15.4
2月				3.2		153	21.7	-14.9	-35.6	6.3	15.2	15.1
3月	7.7	8.9	12.6	2.1	21.5	-9	10.0	14.2	-19.7	5.7	15.7	14.9
4月		9.3	12.8	2.4	19.8	182	14.6	16.6	13.9	0.4	16.1	14.9
5月		9.2	12.9	2.1	19.7	204	0.9	-0.1	-14.4	0.3	15.8	14.5
6月	7.5	8.9	13.3	2.7	19.9	271	-3.3	-0.9	-17.3	20.1	14.0	14.1
7月		9.7	13.2	2.7	20.2	178	5.1	10.8	1.2	24.1	14.5	14.3
8月		10.4	13.4	2.6	21.4	285	7.1	7.1	-11.7	0.6	14.7	14.1
9月	7.8	10.2	13.3	3.1	19.6	152	-0.4	7.4	-16.8	4.9	14.2	14.3
10月		10.3	13.3	3.2	19.2	311	5.6	7.5	-8.2	1.2	14.3	14.1
11月		10.0	13.7	3.0	17.6	338	12.7	5.4	-9.3	2.3	14.2	14.2
12月	7.7	9.7	13.6	2.5	17.2	256	4.3	8.6	-3.4	-42.6	13.6	14.1
2014年												
1月				2.5	19.8	319	10.5	10.8	-8.6	-4.5	13.2	14.3
2月				2.0		-230	-18.1	10.4	1.3	4.0	13.3	14.2
3月	7.4	8.8	12.2	2.4	17.3	77	-6.6	-11.3	6.1	-1.5	12.1	13.9
4月		8.7	11.9	1.8	16.6	185	0.8	0.7	0.5	3.8	13.2	13.7

- 注：1. ①「実質 GDP 増加率」は前年同期（四半期）比、その他の増加率はいずれも前年同月比である。
2. 中国では、旧正月休みは年によって月が変わるため、1月と2月の前年同月比は比較できない場合があるので注意されたい。また、（ ）内の数字は1月から当該月までの合計の前年同期に対する増加率を示している。
3. ③「消費財小売総額」は中国における「社会消費財小売総額」、④「消費者物価指数」は「住民消費価格指数」に対応している。⑤「都市固定資産投資」は全国総投資額の86%（2007年）を占めている。⑥—⑧はいずれもモノの貿易である。⑨と⑩は実施ベースである。

出所：①—⑤は国家统计局統計、⑥⑦⑧は海関統計、⑨⑩は商務部統計、⑪⑫は中国人民銀行統計による。